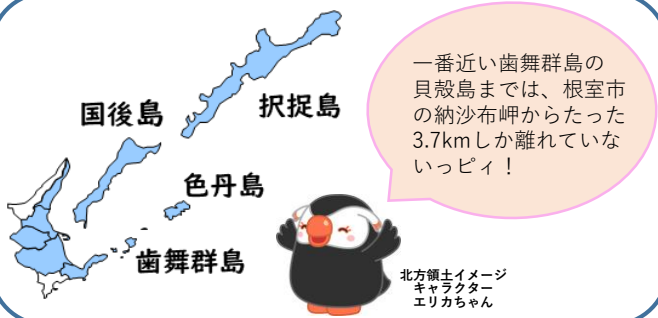


知っていますか？日本の北方領土

○ 日本とロシアとの間には、第二次世界大戦の終了後75年以上が経過した今も未解決の領土問題、「**北方領土問題**」が存在しています。

私たちが「北方領土」と呼んでいるのは、北海道本島の北東方に近接する四つの島々、**択捉島**、**国後島**、**色丹島**及び**歯舞群島**の「**北方四島**」です。



○ 私たちは、日本固有の領土である北方四島の帰属の問題を解決することにより平和条約を締結し、日本にとって重要な隣国であるロシアとの間に**真の相互理解に基づく安定的な関係を確立**することを願っています。

○ 北方領土返還要求運動の中心を担ってきた**元島民の方々の平均年齢が86歳を超え**、返還要求運動の衰退が懸念されています。**今後の返還要求運動の中心を担うのは、中学生・高校生など若い世代の皆さんなのです！**

北方領土で暮らす生き物たち

○ 美しく豊かな海と緑に囲まれた北方領土の島々には、エトピリカなどの様々な生き物たちが暮らしています。



中学生・高校生の活動集

北方領土根室研究会(根室高校)の活動

北海道根室高等学校 北方領土根室研究会
 令和3年度部員数 25名
 (3年生8名、2年生12名、1年生5名)

- <活動内容>
- ◎道内外への北方領土出前講座の実施
 - ◎市民に向けたラジオ放送発信
 - ◎各種イベントでの署名活動の実施
 - ◎北方四島在住ロシア人との交流
 - ◎高校生弁論大会に出場 などなど・・・

出前講座とは？
 関係機関からの派遣依頼を受けて全国各地へ赴き、北方領土問題に関する講座を実施。北方領土問題の歴史や現状、返還要求運動についての概要、根室市の紹介、学校紹介や活動の様子、ビザなし訪問の経験などについて、お話ししています。

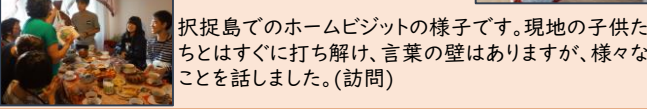
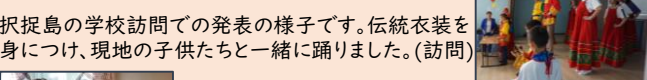
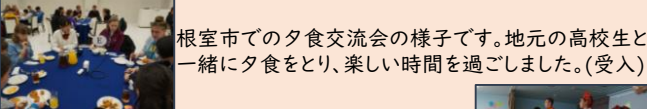
ビザなし交流(四島交流)

北方領土問題の解決に向け相互理解が進むよう、旅券(パスポート)・査証(ビザ)なしによる日本国民と北方四島在住ロシア人との相互訪問(訪問・受入)が行われており、双方の中学生・高校生による交流も行われています。

根室管内の中学生・高校生参加状況(四島交流訪問)

区分	中学生	高校生	訪問先
令和元年度(2019年度)	15人	13人	択捉島、国後島
平成30年度(2018年度)	9人	4人	国後島
平成29年度(2017年度)	15人	5人	国後島、色丹島

令和2年度(2020年度)、令和3年度(2021年度)は、新型コロナウイルス感染症の影響により、全事業の実施が見送りとなりました。



会員の皆さんの体験談

- 活動を通じて、北方領土に関するより深い知識と、目上の人への接し方やその場で考えて発言するアドリブ力が身につきました。
 - ラジオの収録に参加して、活動の発信だけでなく、元島民の方のお話を聞くという貴重な体験をすることができました。
 - リモートによる出前講座では、遠く離れた人たちに北方領土のことを伝えることができ、達成感がありました。
 - 今後も若者のリーダーとして情報を発信し、北方領土問題に貢献していきたいです。
 - 研究会に入会して、根室にいるからこそ北方領土のことを詳しく知ることができた実感しました。若い世代の北方領土についての認知度を上げるためにも、これからも出前講座などに積極的に取り組んでいきたいと思えます。
- ←リモートによる出前講座の様子

歯舞群島 多楽島出身の 福澤英雄さんのお話

昭和20年9月2日にソ連軍が多楽島に上陸してきましたが、福澤さんは、9月下旬にお父さんの友人に船を引っ張ってもらい家族と親戚の7名で根室まで脱出してきました。脱出途中でお腹が空くと思って、おにぎり50個を作りおひつに入れてきましたが、そのおひつを持っていたおじさんが転んでおにぎりを落としてしまい、お母さんに怒られていたのを覚えているそうです。

お父さんは脱出して根室に来てからは何も仕事が無かったそうです。福澤さんは、お父さんは当時惨めな思いだったのではないかと話されていました。

昭和31年にお父さんは当時の西村久雄根室支庁長宛てに「悔しくて情けない、とにかく島に戻りたい」と涙ながら手紙を出したようで、その手紙に対してお父さんを慰めるため、根室支庁長から返信がありました。手紙には「新聞やラジオ等で御承知のとおり、平和条約が締結されたあとでなければ返還されない現況にあるので、今後国民挙げて条約締結の速やかならんことを念願するところです」とのことが記されており、この手紙は今も大切に保管されています。

「北方領土サポーター」になりませんか？

北方領土問題への興味や関心を持ち、北方領土返還要求運動に積極的に関わりたい、応援したいという気持ちを持った道内の中学生・高校生に、活動の場を提供します!!

サポーター登録の対象者
道内の中学校・高校に在学している方で、北方領土問題に興味や関心のある方なら、どなたでも登録できます。



北方領土の弁論大会に出たので、もっと積極的に北方領土の返還要求運動に関わりたい!



ビザなし交流で学んだことをみんなに伝えたいけど、どうしたらいいかわからない...

北海道などが行う啓発活動（署名など）に参加して、その様子をSNSなどで発信していただいたり、北方領土についての勉強会を行うなど、できる範囲で活動していただきます。

- 署名活動やイベントへ参加
- SNSなどでイベントの様子などを発信
- サポーター会議、勉強会の実施 など

《登録によって、こんな良いことが!》

- ☆ 幅広い活動で見聞が広がります!!
- ☆ 社会貢献活動であり、就職や進学の手助けが有利!!
- ☆ 人前で話す度胸がつくなど、実力UP!!

北方領土サポーター制度への申し込みはこちらから↓



北海道総務部北方領土対策本部 啓発係
TEL:011-204-5069 FAX:011-232-1780
HP:<https://www.pref.hokkaido.lg.jp/sm/hrt/supporter.html>



エリマルくん



令和元年度第5回 四島交流訪問



若い世代が活躍しています!



令和2年度 サポーター会議 (Web開催)



令和2年度 北方領土返還要求 街頭啓発



北方領土イメージ キャラクター エリカちゃん

エリヨシくん

私たちと共に活動しましょう!!

編集・発行

北海道根室振興局 地域創生部北方領土対策課



〒087-8588 根室市常盤町3丁目28番地
TEL:0153-23-6827 FAX:0153-23-5336
HP:<https://www.nemuro.pref.hokkaido.lg.jp/ts/hrt/>

北方領土返還要求運動の取組

～中学生・高校生編～

- #北方領土
- #返還のために
- #私たちができることって？

北海道根室振興局 地域創生部北方領土対策課



北方領土返還要求運動のシンボルの花「千島桜」